

【刊夕】日七月八



原五粒郵 錢十五月一 錢貳金部一 價定
[刊休日祭曜日] 錢05行1 詰字21 號5科告廣
治文崎川 人刷印人輯編兼行發
五三町橋長町平郡城石縣島福
番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
社會式株刷印日每警常 所刷印

實力を以て

勝敗を争ふ
スポーツの本旨
阿部生

ある意味において現代はスポーツの時代といひ得やうなことにスポーツの盛んなる、學生は學業よりスポーツをさきに、青年は家業をなげうつてもスポーツを大切に女子も家業裁縫はできなくても競走に熱中す。誠やスポーツをなし、若くはスポーツを解せざるものは現代人にして現代人にあらずといはるゝも辨解の辭なき有様である、しからば何のために、かくスポーツがもてはやされるか先づかくスポーツ禮讀者の言を聞かう

まづ體育上より多く論せらるゝ即ち曰く、現國民は歐米先進國民に比して、體育上非常に見劣りがするスポーツを盛んにして體育改造の必要がある云々、しかし事實スポーツによつて體董が改造さるゝかどうか、吾人の見聞する所によれば弱い體格の持ち主は到底ス

ポーツマンにはなれぬあの火の出るやうな激烈な練習は人並以上體格の丈夫な者でなければ所詮し爲得ない又やつても物にならぬ、今日選手といはれるやうな人は皆優秀な體格の持ち主だのみならずスポーツのため身體をこわす人は事實多あるのだ、蓋し身體の偏頗な働きは決して體育の目的に一致しないであらう、眞に體育のためとあらば、體操を以て上乘とするであらう、もしスポーツを功利主義にいはしめるならば、蓋し左の如き批判を下すであらう

「今の競技は一體あれは何だ、車夫になるのでもない人が、僅一秒や二秒早く走つたとて、それが何の役に立つ、又一とつの球を強打することが何の人生々活に必要があるか、飛んだりねたりはねたりしに外國まで行くは何の眞似だ、日本は今幾十億といふ借金をし政府は赤字補頭で苦しんでゐるときドルのうなつてゐる國の人の眞似など止して、そんな暇に生産事業に盡すべきである」と

「晚鐘」

大竹 秋平



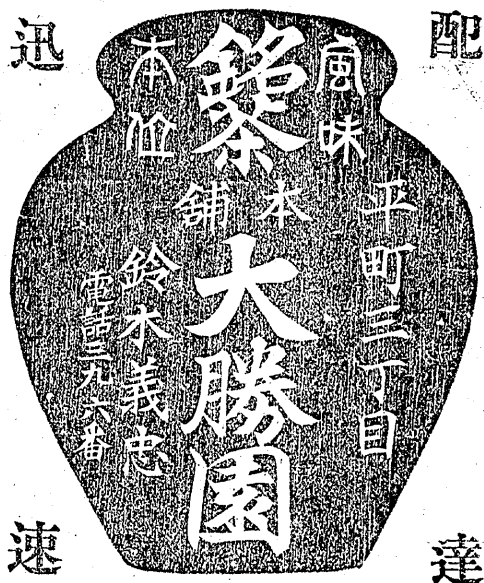
今日も唇氣樓を見る様な夕暮の靄の街を流れてゆく鐘の音? 私の心に愉快と感謝の念に満つ生存競争の目まぐるしさは沈み行く工場の大煙の中に夕靄は一日の奮闘の影を包んで、今日の此の日も今靜かに消えて行く。ゴーンあゝ鐘が鳴る。あれはお城山の夕暮の鐘だ私の顔に眞つ蒼に輝いてゐる。心も身も明日への奮闘を祈りながら祈りながら(一九二八、四二六日作)

時計眼鏡

トキワヤ 平一・電三三九

お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ
煎茶四十目袋入 十錢より五十錢まで
ほうじ茶四十目袋入 十五錢 第二號十錢
香りのよい家庭徳用別焙



外科 X 光線科
性病科
科

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

多田井質店

債券。公債。爲替金融
平町大工町
電話五九一番

運動具と服装!!!

榮冠輝く品質と
價格のフラインプレー
平驛前 マルカ運動具部
電話三十二番

内科 一般
醫學博士 難波 陸
平町新川端(釜屋新宅向)
電話五〇二番

勿驚破天荒廉賣

記念新坑着炭
正味拾貫匁入 一俵金貳拾五錢
一俵より
配達します

品質優良 火質強ク 量目正シク
東京コークス・石炭業

水野氷店

平郵便局通り
電話二九九番

お商用ニ
タクシ―電 五六九
六三二
ドライブニ
イワキタクシ―

漸く暑さが本格的に

氷屋さん始めて愁眉を開く

暑さに忘れられてゐた今年の土用は気温が例年の平均温度八十五度に達せぬ日が多く農家は稲の結實を憂慮し、海水浴場は客足の薄いのに悩まされ、市場の氷屋さんには飽の錆るのを悲観するといふ仕末であつたが南風が空の断雲を吹き飛ばした昨六日の寒暖計は今夏の最高記録八十九度二分まで飛び上がり、いよいよ順調となり氷屋さんを始め愁眉

を開き四倉行の列車はまん員である

築港道路新設

石城郡小名濱町漁業組合では築港の漁獲場陸揚場付近が泥濘不潔なので五千五百四十二圓の豫算で幅八間延長卅八間の道路をコンクリートで新設することとなり六日平土木監督所經由縣に工事施行の認可方を申請した

小名濱 二消防組に

輝く金馬簾

功績を語る事業の数々

平警察署では管内消防組の内小名濱消防組、内郷消防組永戸消防組へ金馬簾及賞状を贈るべく縣へ

申請中

濱消防組は大正二年飯塚組頭時代より現小濱組頭に至る十九年間夏期の海岸警備を行ひ一夏二百圓宛を投じて設備を構じ溺死等十九件約五十名の人命を救助したものである、次に内郷消防組は自發的に

貯水池

を設置しガソリン唧筒購入に盡力しポンプ置場等を新設して消防事業の貢献顯著なるものがある、又永戸消防組は四月十日から全員が合戸小學練習

各濱の賑ひ

まさか絶頂

海へ海へと押し出されてきた数日來の海岸の賑ひは名状すべからざるものがある

霧笛移管困難

石城郡豊間村鹽崎の霧笛信號は本縣水産會が維持してゐるが一ヶ年約四百圓の費用を要し持ち堪へられないた

沼の内から

走る！走る

平消防組の夏期慰安會は九日午前七時自動車に分乗して沼の内辨才天に至り一先づ勢揃ひを爲し一同マラソン

實彈射撃場は

湯本の青葉山に

平町近くに適地なし

湯本の青葉山に

石城郡在郷軍人聯合分會にて平町附近に實彈射撃場を建設するが平町に接近した場所には到底適地を求めぬ事が出来ないので断念し湯本町入山青葉山麓と決定本日山崎聯合分會長及藤田平分會長は入山炭礦に吉田礦業所

町長伏見直江殿

成程ナアと苦笑、平町の伏見直江町長宅の電話番號が某料理店に似てゐて時々眞夜中けたたまいいべルに起される出

便から昨年あたり迄賑はつたもの、勿來にお株を奪はれた形で土地ッ子のみの浴客であるのは一寸淋しく地元では宣傳方法を考慮中である

小名濱は何といつても石城七濱の覇者といふべくあの廣々とした海濱に黒い人々の波、貸間がにはかに沸底の騒ぎ、加へて種々催し

あり濱の人氣は此處小名濱に集中されてゐるといふもの、旅館の賑はひも亦これに正比例して、もと町は海水浴景氣百パーセントといふところ

平町人事

△一丁目小松四郎氏長女好子 △五丁目 當時東京府下北豊島郡尾久町字下尾久 相川清氏長男明義 △豊間町七 鈴木成一氏四女テル子 △一丁目三三 小松四郎(一九)杉木 縣那須郡掛村番寺子三七 高久 タマ(三三)

平町人事

△一丁目小松四郎氏長女好子 △五丁目 當時東京府下北豊島郡尾久町字下尾久 相川清氏長男明義 △豊間町七 鈴木成一氏四女テル子 △一丁目三三 小松四郎(一九)杉木 縣那須郡掛村番寺子三七 高久 タマ(三三)

窃盜の被害は

不注意からが多い

被害の動機調べ

去月中旬に平署が取扱つた窃盜事件に關しその被害が如何なる機会から蒙つたかを調査した結果に依ると留守中の空巢を襲れたのが一番多くて十四件次は戸締の油断から忍び込まれたのが十一件で此二つの二十六件は何れも被害者の不注意から起つたものであり次に同居人の窃盜が八件で萬引の七件より一件多いのを見ると矢張り人を見たら盗人と思はねばならぬかも知れぬ

貸切の御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……(マツサキ)

三九二タクシー!!!

支那節季 小節支 理料小節 他其ばそ

安兵衛 江戶風味 是非一度 御試食を

四九二(呼)話電

愛讀者への奉仕

川崎小鳥著

満州土産談

四六版二百數十頁

月極讀者に無代進呈

本紙連載の川崎本社編輯「満州土産談」は前後百回に亘り、満州を鋭利な觀察眼に依つて、あらゆる方面より、縦横に解剖し、輕妙な筆致は、よく其の實相を捉え來つて餘す處なく、眼前に展開しました。本社は各方面の求望に鑑み、茲に多大な犠牲を拂つて、單行本となし日頃の御後援に酬えん爲め、讀者諸彦に「洩れなく無代進呈」する事となり、目下印刷中であります。今や日支兩國間の交渉往來益々緊密なるに當り、満州の近情を明らかに知る事は、轉じて我が國運の歸趨を卜すに足るべく、從つて「國民必讀」の文字は此の好著の全幅に飛躍して居ります。御期待を願ふと同時に本社
の微衷を諒せられよ!

手の切れさうな紙幣束がゴソリ

二等車に落ちて居た紙入
附・自動車中の紛失事件

石城郡好間村大字川中子字關上蔭山好夫(五)君は六日平驛午後四時四十分發の列車で川前村へ處用の爲め乗つた三等車の腰掛の下に赤皮製の紙入が落ちて居るのを發見何氣なく開て見ると手の切れさうな十圓紙幣九枚と小金を取り交ぜ合計九十五圓這入つて居

(三)は湯本か(乗合自動車)で平町へ來り料金を拂ふとした處虎の子の五十圓在中墓口が紛失して見當らぬと届出たが係官に今一度車を検査して來いと云はれ

線路で居眠り

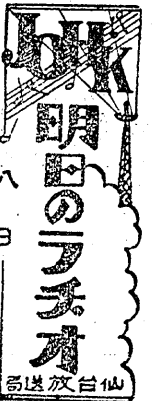
石城郡江名町一六鈴木静馬長男久太郎(五)は五日午後四時十九分常磐線湯本、泉間で線路に腰を掛けたまゝ居眠つて居たため折柄進行

水車の如く廻したナギナタの穂先で

子供の左眼を刺す
獅子舞ひ見物中に

石城郡平窪村中平窪永井由雄(一)は四日午後八時頃北野天幡宮例祭獅子舞ひを見物中獅子舞をしてゐた吾妻三平(一)假名が水車の如く廻してゐた薙刀の穂先が由雄の左眼に突き刺さりその場に昏倒した騒ぎに平町明雲堂眼科醫院にかつぎ込み

寺の修繕
石城郡豊岡村宇沼が表沙汰
内淨應寺住職、小野聖道(五)は先月卅日壇家總代小野正次郎外八名と相談して



今晚の部
後六、〇〇(子供の時間) お話「郵便」三井高陽 後六、三〇 東西文學の比較「シルレル、ゲーテ、ワグネル」と語り、淨瑠璃

明日の部
前六、〇〇 ラヂオ体操 前六、三〇 夏期英語講座 「中等科、第一講の六」井上思外雄 後九、〇〇 氣象通報 番組豫告 告知事項

前九、一〇 料理献立一、百合美の三杯酢 二、きりもみ 石菴たか 日用品値段 前一〇、三〇 夏期講習 「兒童舞踊(二)花柳珠實 正午 時報 後一〇、五〇 新日本音楽 「新三曲三絃菊田歌雄等 菊峯市野尺八星田一山 後一〇、四〇 全國ニュース 河北新報社ニユース 氣象通報 告知事項

後六、〇〇(子供の時間) 郡山市小學校聯合獨唱會 後六、三〇 東西文學の比較「シルレル、ゲーテ、ワグネル」と語り、淨瑠璃 (四)島村民藏 後七、〇〇 全國ニュース 官廳ニユースを含む 河北新報社ニユース 氣象通報 告知事項 番組豫告 告知事項 後七、三〇 趣味講座「盆踊と其の唄」金徳淳 後八、〇〇 清元「道行時 鷗」清元梅子太夫 後八、三〇 運動競技日米 對抗水上競技大會状況 治神宮外苑プールより中

遙々佐渡から

夫の實家を尋ねて
來たが途方に暮れ
乳呑子を抱いて平署へ

本日午前十時頃平署受付へ二、三才前後の乳呑子を抱いた一名の婦人が北海道の志文驛迄の旅費を貸與せられ度いと願出たので係員が事情を

アンマの一念 耳を食ひ切る

目くら減ツ法同志の喧嘩

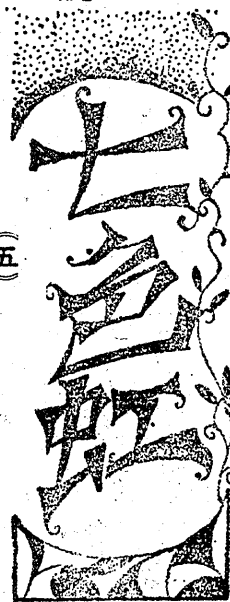
石城郡内郷村御厩居住双葉郡大野村宇野上生れ按摩業竹内定三郎(五)は五日午後九時頃同業たる同村宮佐藤喜太郎(五)方へ立寄り世間話をした際佐藤方食客の按摩双葉郡瀧田村宇浪倉生

尋ねると 同人は三年前迄新潟縣佐渡會川町の會川病院の看護婦を勤めて居た者にて同町西町伊藤嘉助(五)の長女ハツ(三)と稱し昭和三年五月盲腸炎で會川病院に

入院した 石城郡好間村上好間宇垣生れ吉田巡業部活動辯士新十郎次男竹内寅次郎(三)と懇ろになり夫婦約束をして長男の一雄

工面した 十圓を貰ひ北海道志文驛に勤める叔父伊藤富七を尋ね様としたが旅費には足りぬので困り果て斯くは平署に願出たもので係員は寅次郎の父を呼び出して旅費の工面を云渡した

小説



(五)

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

【載轉禁】

ゆく春 (5)

「困りますな、さういふこと仰言つちや、お客様本位なればこそ改善の必要があるのです、當節はお父さん、どんな婦人だつて田舎の人だつて高等小學を出たぐらひの程度の人なら一寸した横文字のマークぐらひを讀めない者は有りやしませんよ、それは体裁といふよりも寧ろ便利の点から然うなつた時代の風潮ですから仕方がないぢやありませんか、いくら骨董屋だつてこんな土藏店で、そして陳列が不完全で帳簿だつて大福帳式と來ちや恐れ入つてしまいます、私は只新し好きの頭腦から然ういふのぢやありません、營業をもつと發展させたい、もつと利益を擧げたいといふ考へから言ひたくもないことを申し上げるのです、是ぢやあいかにも残念ですから……」

「まあい、當分はこのまゝで行かうよ」こんな意見の衝突が何度となく繰りかへされたが、一酷な半兵衛はたやすく源之助のいふことを受け入れやうとはしなかつた、と此處に意外な助言者があらはれて來て半兵衛にとう／＼兜を脱がせる

半兵衛はちやうど五年前に妻を失くした、氣心の知れない女を家庭に入れて、大きくなつた子供たちに氣をさせるのも好ましくない、無ければ無いです女

近所の商店ではこんな噂をし合つた實際郁子は美しかつた、やがて四十に手のとどく老嬢とは誰の目にも見えぬ程の若々しい匂ひが



房などを貰ひたいとは思はぬ、またそんな齡でもない氣強いことをいつてゐたのはほとんど七十五日、或る人からは非にと持込まれた縁談にふいと乗つて、とう／＼若返るやうになつたのはついで此頃のやうに思つてゐるが、もう三年になるその後添は男爵足應行の

そのビロイド色の房々とした髪と黒くウルんだ球のやうな眼の輝きと系圖は京女郎だとかいふ血潮の呀があつた白い皮膚とに漲りきつてゐた。

この郁子の姿が薄暗い土藏造りの家の中に水際立つて光るやうになつてから半兵衛の氣分が、つかり替つてしまつた。息子の源之助から從來の營業ぶりをあらためるやうにすゝめられるごとに、いつも苦い顔をして「今の若い者は」とこきおろしてゐた程の人が、今度は自分が進んで

「源之助や店の改革は結構だが、さうするには此の家から先に立直しをしなければ駄目ですよ、ものも大分古くなつてゐるから、どつちにしても手入れをしなければなりません。寧ろそのこと打壊して洋館にでもしませうかね」

と云ひ出すやうになつた。「大賛成です、大通りの方は軒き並びに洋風の三階四階になつて、星製藥だの第一相互だの太陽と背競べをするやうなビルデングが押立つてるのに、石のオモリのついた暖簾ぢやあ、實際近所の手前見つともありませんからね、第非文明ですよ」

季節料理

井重 0.50
なな 0.70

平田町(錦水隣り)
かば焼 魚 榮
電 4 2 4

暑中御伺

藤沼醫院

平町紺屋町
電話五〇七番

婦人用傘特價品提供

十九錢 一圓 一圓五十錢

ツルヤ
電140

御新佛への大サービス

法名入提灯の大廉賣!

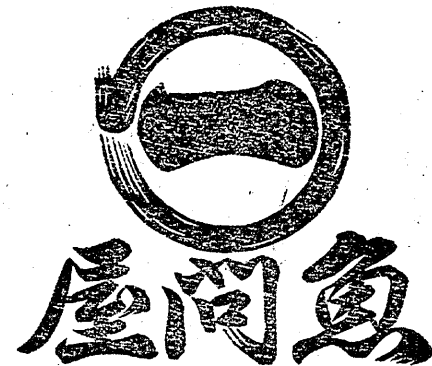
瓜形 一對房付 金一圓五十錢ヨリ
角形 一對房付 金一圓五十錢ヨリ
經尺三 金三圓ヨリ 尺四 金四圓半錢ヨリ
尺五 金五圓半錢ヨリ 尺六 金七圓ヨリ
尺八 金九圓ヨリ 二尺 金十二圓半錢ヨリ

是非御下命は電話九五番?

平四丁目

スガノヤ提灯店

磐城名産



最優最大日本生命平代理店

志賀 盛 榮

平四丁目電二三番

△配達敏速▽

花柳科専門

木村外科醫院

入院自炊の便あり

平町五丁目橋際
電話三〇九番

貰つて重寶
贈つて便利な
三井の商品切手

平三電 三二八 八四番

體温計
寒暖計
電四〇番
蘭内藥局